

持続可能な インパクトを 生み出そう

Weekly Report 2026-2027



創 立 1969年 4月 14日
承 認 1969年 4月 23日
チャーターナイト 1969年 11月 9日
発 行 I T・広報委員会

会長：藤田俊和 / 幹事：岡田和幸 / 副会長：村上義憲 / 会長エレクト：堀井実 / 副幹事：朝倉一 / S.A.A: 滝一孝

今週のプログラム	第 2674 回	8 月 21 日
ガバナー公式訪問		
担 当 者	会長・幹事・各委員長	例 会 場 J Rホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2673 回	8 月 7 日
ガバナー補佐訪問例会		
担 当 者	会長・幹事・各委員長	例 会 場 J Rホテルクレメント高松



藤田会長挨拶

・皆様、こんにちは。
連日、厳しい暑さが続いております。皆様におかれましては、くれぐれも水分と塩分をこまめに補給し、体調を崩されませんようご自愛ください。
本日は、角友ガバナー補佐、そして橋本様にお越しいただきました。ようこそお越しくださいました。本日は心ゆくまで、ゆっくりとお過ごしいただければ幸いです。

岡田幹事報告

回覧 ・矢島ロータリークラブより活動計画書が来ています
・ガバナー月信
・ガバナー事務所より令和8年熊本地震支援金について
・徳島北ロータリークラブより例会階数変更の案内
・米山梅吉記念館より館報48号が来ています
・香川県薬物乱用対策推進本部より令和8年度麻薬・覚せい剤耐薬乱用防止運動の実施について

ビジター

東かがわRC 香川第 I 分区ガバナー補佐 角友 豊 様
同行者 橋本 庄市 様

メイクアップ

7月28日 高松東RC 江島
7月30日 高松RC 江島 磯崎
8月6日 高松グリーンRC 藤田 岡田 住谷 村上

出席報告

出席委員長：山中健治郎

会 員 数 /	43 名	出席規準数 /	41 名
出 席 者 数 /	29 名	欠 席 者 数 /	12 名
出 席 率 /	70.73 %	ビ ジ タ ー /	2 名
最終出席率 /	7 月 10 日	70.00 %	→ 77.5 %

公共イメージ向上委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



8 月 2 1 日 今日は何の日	今日生まれの有名人	我 等 の 生 業
献血の日/噴水の日/女子大生の日 2008年 北京五輪ソフトボールで日本代表が金メダル獲得 2013年 イチローが史上3人目の通算4000本安打を記録	2002年 鈴木彩艶 1953年 円広志 1973年 野口健 1953年 関根勤 1971年 萩原聖人 1947年 稲川淳二	我等の生業さまざまなれど 集いて囃る心は一つ 求るところは平和親睦 力るところは向上奉仕 おおロータリアン 我等の集い
肉 桂 色	肉桂色：につけいいろ 特徴：バランスをとり全体をまとめる指導者／色言葉：エネルギー・人間関係・情勢分析	<パースデーカラー>



ニコニコBOX	
宜しくをお願いします。 香川第Ⅰ分区ガバナー補佐 角友豊様	
角友ガバナー補佐、橋本様、ありがとうございました。 藤田	
住友ガバナーノミニー、村上代表幹事、昨日はグリーン	
ロータリークラブへのご同行ありがとうございました。	
フランスの学会で発表者に選ばれました。 磯崎	
滝さん、石垣島のおいしいお店を紹介いただきありがと	堀井
うございました。	
誕生祝い、ありがとうございます。 大森	
家内に誕生日祝ありがとうございました。 鏡原	
誕生祝をいただいて。 住谷	
誕生日祝いをありがとうございます。 朝倉	
遅刻・早退	3件
合計 11件	
本日の合計	36,000円
2026-2027年度累計	185,500円

例会記録

【ガバナー補佐 角友 豊 様】

こんにちは

今年度、ガバナー補佐を拝命いたしました角友です。

今期一年間どうぞよろしくお願いいたします。

今日はピンポイントで住谷ガハナーノミーのお誕生日ということで、本来であれば誕生日の特別卓話をされるところだと思いますが、私が来たために申し訳ありません。

先日、熊本で地震がありました。

義援金を集めるような偽メールが出ており、ロータリーでも四国ガバナーや会長名を名乗るものが出回っていますので注意してください。

【卓話本文】

私は70歳まで会社勤めをしており、その時の経験を少し話したいと思います。

香川県と宮城県石巻に工場のある会社で、石巻は仙台から仙石線で海岸沿いを走ったところ。途中には日本三景の松島もあります。

東日本大震災では石巻は4000人近い方が亡くなりました。

香川は比較的災害が少ないけれど、出張先や旅行先で災害に合うこともあるので、まずは自分の身を守る行動をしてください。

大きな災害の時、一瞬の判断が生死を分けるということで2つの小学校の例があります。

1つは門脇小学校

海岸から800mのところ、海岸側に中学校があります。

下校時間だったため、中学生と一緒に避難を始め、途中の幼稚園の子ども達と一緒に逃げました。たどり着いた避難所はすでに満員で、その上の高台を目指し無事に命が助かりました。

もう1つの大川小学校は海岸から3.7kmあり津波は来ないと思っていたけれども、防災無線によって避難を検討し始め30分経った頃に避難を始めたが津波に巻き込まれ7割の子供が亡くなりました。

東日本大震災は昼間でしたが、災害の起こる時間帯によっても状況は異なります。

あらゆる場合を想定して準備をすることが大切です。

石巻にもロータリークラブがあり、被害に合われた会員の方もいらっしゃいましたが、立て直しに向けて意欲を持っておられたことを記憶している事を最後にお伝えします。

2026-2027年度 2670地区ガバナー方針



ロータリーを知り、参加し楽しもう！

～学び、実践することによりインパクトを生み出そう～

国際ロータリー2670地区ガバナー 森 雄司

国際ロータリー第2670地区 2026-2027年度ガバナーを務めます松山南ロータリークラブの森雄司と申します。私は今治南中学2年生の時に、今治ロータリークラブが1951年に提唱され現在も活発な活動が続けられている「今治青少年ロータリー友の会」に入会いたしました。当時は友の会のメンバーとして、清掃活動や高齢者施設への慰問など、同年代の中・高校生と一緒に奉仕活動に携わっておりました。その時には自分が将来ロータリークラブに入会するなど全く考えておりませんでしたし、ましてや地区ガバナーを努めるなど想像もしませんでした。51歳で松山南ロータリークラブに入会し、59歳で地区ガバナーを務めることに、ロータリーとの不思議なご縁を感じます。私をロータリーへと導いていただいた今治ロータリークラブの皆さま、私をロータリアンとして育てていただいた松山南ロータリークラブの皆さま、そしてこのような機会を与えていただきました第2670地区の全ての会員の皆さまに改めまして感謝申し上げます。

まだまだ若輩の身ではありますが、1年間精一杯務めて参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

すでにご存知のとおり、オンラインカ ハキーム ババロラRI会長は、2026-2027年度会長メッセージ「持続可能なインパクトを生み出そう」を発表されました。「インパクトは変化であり、持続するものです。自分を変えられれば、クラブと地区を変えられます。地区を変えられれば、地域社会を変えられます。そして、地域社会を変えられれば、世界で、地域社会で、自分自身の中で、持続可能なインパクトを生み出すことができるのです。」このようにインカ会長は呼びかけました。

※RI会長はご自身のことをインカと呼んで欲しいとおっしゃられましたので、インカ会長とお呼びいたします。

インカ会長のメッセージを受け、私は2026-2027年度のガバナーメッセージを「ロータリーを知り、参加し楽しもう！」～学び、実践することによりインパクトを生み出そう～としました。

日本人初のRI会長となられた東ヶ崎潔RI会長(1968-1969年度)の会長テーマは「Participate！」でした。日本語で「参加し敢行せよ」とか「進んで参加せよ」と訳されています。内容としては次のように説明されています。

英語で参加するという言葉には participate とjoin の二つがある。これを船に例えると、participateは船員として運航業務を担当して働いているが、join は乗客として船に乗っているにすぎない。

そして船員として自分の部署を全うしていくには、その職務の内容を熟知していなければならない。

これはロータリーについても同様で、例えば委員会の活動内容を理解せず、クラブの活動に進んで参加することはできない。進んで参加するには、まずロータリーを知る必要がある。

(出典：ロータリー入門書)

次週のプログラム		第 2675 回		8 月 28 日			
客 話：(株)ファイブアローズ取締役 田浦結城様							
担 当 者	プログラム委員会			例 会 場	J Rホテルクレメント高松		

The Rotary Club of Takamatsu West

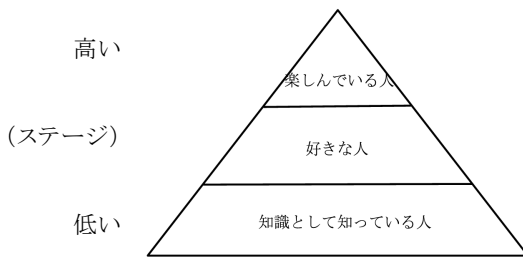
参加するためには知る(学ぶ)が必要です。そして知るにより興味がわく、好きになるという効果があります。その結果、参加(実践)することにより楽しいという状態になります。

つまり【知る・学ぶ】→【興味がわく・好きになる】→【参加する・実践する】→【楽しくなる】という

ロータリーを知り	↓	学び
ロータリーを好きになり		好きになり
ロータリーに参加し		実践し
ロータリーを楽しもう		楽しむ

そして「知るよりも好きが上、好きよりも楽しんでの方が上」と言われるように、楽しむことが最高のレベルであり最高のステージとなります。

これを図にすると次のようになります。



よく会員増強のセミナーなどで講師の方がこんな質問をすることがあります。「皆さんは何故(退会せずに)ロータリークラブに居るのですか?」そのような時に私は心の内でこう答えます。

「楽しいからです!」

ロータリークラブに入会して1年目に地区米山記念奨学委員会へ出向しました。その際に米山記念奨学会について、成り立ち、歴史、意義、運営システムなどについて学びました。そうすることにより米山記念奨学事業の良さを知り、参加することが楽しくなりました。

またクラブ幹事を務めた際には、提唱しているインターアクトクラブやロータリーアクトクラブの行事に参加することとなり、米山記念奨学事業と同じようにインターアクト、ロータリーアクトについても調べ学びました。そして実際に様々な行事に参加してみると、どの事業も素晴らしく、参加することが楽しいと感じられました。

このように「知る・学ぶ」⇔「参加する・実践する」ことはお互いの相乗効果があると考えます。

「知る」ことにより「参加する」ことへの動機付けが発生する、また「参加する」ことにより、その内容についてより「知る」ことができる、と考えます。

以上のように「知る」ことから始めても、とにかく「参加する」ことから始めても、最終的には【知る・学ぶ】→【興味がわく・好きになる】→【参加する・実践する】→【楽しくなる】というステップを踏むことができるのではないかと思います。そしてこの4つのステップの先には「インパクト」にも繋がっていくと考えます。

ロータリーを知り、好きになり、参加し、そして楽しむ、そこからインパクトが生まれると信じております。第2670地区の皆さま、1年間どうぞ楽しみましょう!そしてインパクトを生み出しましょう!皆さまのご協力を心からお願い申し上げます。

●行動計画 4つの優先事項に基づく活動目標

① より大きなインパクトをもたらす

- ・ポリオ根絶に向け、ポリオプラスの寄付を推進し、ポリオプラスソサエティへの新規加入を拡大する。
- ・ロータリー財団、米山記念奨学事業に対し、学ぶ(知る)ことを重視し、寄付目標達成を目指す。

② 参加者の基盤を広げる

- ・新クラブ設立を推進し、支援する。
- ・ロータリーアクトクラブ、インターアクトクラブとの交流、協働を拡大する。
- ・公共イメージ向上についての役割、手法を再認識し、効果的な活動を行う。
- ・地区版ロータリーボイスの取組みに挑戦する。(会員のロータリーストーリーを紹介する場)

③ 参加者の積極的なかわりを促す

- ・クラブ優秀賞(クラブセントラルからの登録)を通じ、クラブの立ち位置を認識し、将来のなりたい姿を追求する。
- ・研修、セミナー等においてラーニングの手法を導入し、参加者のより積極的な参加とより成果の出る仕組みを確立する。
- ・メイクアップを利用したクラブ間の交流を促進し、お互いのクラブの長所を学び、自クラブに活用できるアイデアを得られるようにする。

④ 適応力を高める

- ・My ROTARYのアカウント登録率を上げ、サイト内の各種リソースの活用を推進する。
- ・ラーニングセンターの活用を推進する。
- ・各種会議、セミナーのオンライン開催を推進する。
- ・地区事務所機能を確立し、効率的、継続的な地区運営を遂行する。
- ・地区運営マニュアルを機能させ、統ルールでの地区運営を遂行する。



●2026-2027年度 活動数値目標

- ◆会員数 2026年6月末対比 5%増(目標会員数想定 2,850名)
- ◆新クラブ設立 4クラブ以上
- ◆女性会員比率 10%以上
- ◆地区大会登録率 60%以上
- ◆My ROTARY アカウント登録 75%以上
- ◆クラブ優秀賞(クラブセントラル目標13項目以上)の登録クラブ 100%
- ◆ロータリーアクトクラブ新加盟 1クラブ以上
- ◆インターアクトクラブ新加盟 1クラブ以上
- ◆ロータリー財団への協力
 - ・寄付ゼロクラブ(年次基金) 0達成
 - ・年次基金 150ドル/人
 - ・ポリオプラス 30ドル/人
 - ・ポリオプラスソサエティ 新規加入50名以上
 - ・ポールハリスソサエティ(毎年1000ドル)への入会 5名以上
 - ・恒久基金 冠名基金2.5万ドル 1件以上
 - ・大口基金1万ドル 2件以上
 - ・ベネファクター 新規10名以上
- ◆米山記念奨学会への協力
 - ・寄付ゼロクラブ(特別寄付) 0達成
 - ・普通寄付 6,000円/人以上

持続可能な
インパクトを
生み出そう